

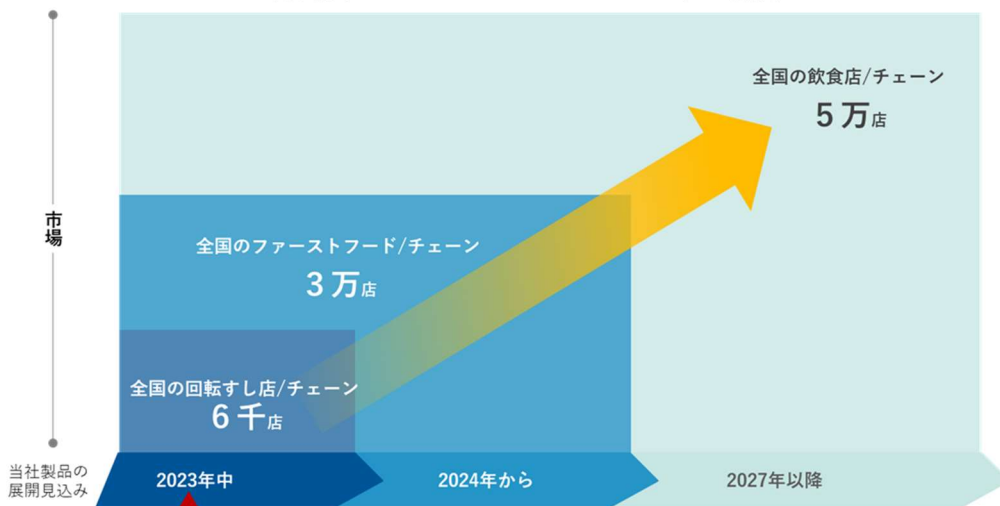
開発中の迷惑行為検知 AI システムを、回転すし店舗で検知確認

～11月10日(金)から東京都内の店舗で実証実験を開始～

ダイワ通信株式会社（本社：石川県金沢市、代表取締役社長：岩本秀成、以下「当社」）は、2023年3月6日にプレスリリースした迷惑行為検知 AI システムが第1段階の開発を終え、回転すし店舗（回し寿司活）での実証実験（第2段階）に移行したことをお知らせします。

今回の実証実験では、店舗内で回転すしレーン上の皿に対する行動、また座席上の醤油等に対する行動などの検知の検証に取り組みます。なお、当社は2024年3月期中の実用化を目指してまいります。

迷惑行為検知AIシステムのターゲット市場規模※



東京都内の回転すし店舗で実証実験を開始

行動検知
内容



● 回転すしレーン上の皿を検知

- ① 食べ終えた皿を手で戻す行動
- ② レーン上の皿からすしのみを直接手で取る行動
- ④ レーン上の皿からすしのみを、直接箸で取る行動



● 座席上の醤油

- (高さまたは顔との距離) を検知
- 醤油に対する不信な行動

※出典：一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会 2021年度「JFAフランチャイズチェーン統計調査」報告

今後もデジタルテクノロジーを用いて、誰もが安心・安全・便利に暮らせる未来の街『Safe City』の実現に向け、当社は様々なソリューションの提供に取り組んでまいります。

【本件に関するお問合せ先】

ダイワ通信株式会社 広報担当 TEL：076-291-4000 E-mail：ir@daiwawa.com